

(1) 事業実績報告

団体名：妙高プログラミングラボ

事業名：プログラミング学習を通じた世代を超えた活動の場作り

項目	内容
事業の目的	小学生から大人まで多世代がプログラミングの技術学習を行うにあたり、地域の経験者が初心者に学びを提供し、初心者はスキルアップに繋げるなど参加者一人一人が主体性を持ち活動できる場を作ること。 また、地域、世代を超えたICTの仲間を作り、人口減少下の時代に次世代を担う人材を育成したい。
事業内容 (できるだけ 詳細に記入 してください)	冬のプログラミング体験会 1月25日(土) 13時30分から15時 勤労者研修センターにて 参加者 9組(1人直前日時変更) 前半：こどもパソコン IchigoJam の操作概要体験 後半：ゲームとLEDイルミネーションのプログラミングを体験 2月9日(日) 13時30分から15時 スペースあら・いーにて 参加者 10組 前半：こどもパソコン IchigoJam の操作概要体験 後半：ゲームとスマートカー制御のプログラミングを体験 2月22日(日) 13時30分から15時 ハートランド妙高にて 参加者 10組 前半：こどもパソコン IchigoJam の操作概要体験 後半：ゲームとスマートカー制御のプログラミングを体験 3月8日(日) 延期、3月21日プログラミングイベント延期
実施した成果	市内中心に小学生から年配の方まで様々な年代の方が興味を持って参加してくださいました。 「また参加したい」「IchigoJam がほしい」などのご意見もいただき、複数回の申し込みもあり、これからの体制作りも必要になってきており、次年度より次の段階の体制づくりをしていく予定です。(体験者教室、ラボ等) 妙高市文化ホール事業として行いたいという依頼もいただき、次年度実施予定中です。
次年度以降の 活動予定	春：延期中のイベントの実施 夏：妙高市文化ホール事業としてプログラミング体験会を実施 秋：プログラミング体験経験者向けにロボットプログラミング教室開催 通年：小学校(2校)でクラブ活動としてプログラミング活動支援、 わくわくらんどのイベントとしてプログラミング体験会を数回実施

※活動内容が分かる資料、写真等を添付してください。